

上野商工会議所

ニュース

UENO CHAMBER OF
COMMERCE AND INDUSTRY NEWS



忍者屋敷

伊賀市高山地区にあった豪農の屋敷を移築しからくりを復元したお屋敷。忍者やくノーが仕掛けやからくりの実演案内を行います。



忍術実演ショー

「伊賀忍者特殊軍団阿修羅」による実演ショー、真剣や手裏剣など一部本物の忍具を使用したショー「阿修羅」は今年の2月「みえの国観光大使」「伊賀市観光大使」にも任命されています。



今月のTopics

令和元年度通常議員総会開催	2
平成30年度上野商工会議所事業報告	3-5
中小企業相談所情報	8
会議所の新しい仲間	10
職員採用試験募集	11

2019.7

令和元年7月5日発行 第500号

発行所 上野商工会議所 〒518-0873 伊賀市上野丸之内500番地
TEL 0595-21-0527 FAX 0595-24-3857
発行人 専務理事 尾登 誠 URL <http://www.iga-ueno.or.jp/>
E-mail: info@iga-ueno.or.jp

令和元年度通常議員総会開催

令和元年6月27日(木) ヒルホテルサンピア伊賀に於いて、通常議員総会を開催しました。田山会頭の挨拶ではじまり、諸報告の後議事に入りました。

諸報告 (1)1号・2号議員職務執行者変更について

(2)選挙管理委員の委嘱について

(3)議員選挙並びに選任の日程について

議案第1号=平成30年度事業の概要報告について

議案第2号=平成30年度一般会計並びに特別会計の収支決算報告について

議案第3号=貿易関係証明等手数料の一部改定について

すべての議案について、原案通り可決承認されました。



あいさつする田山会頭



新入会員との交流懇親会の様子

引き続き、平成28年4月以降（3年以内）に加入いただいた事業所を対象に、新会員の集いを開催し8事業所12名の方にご出席いただきました。

議員総会後の開催で、会頭をはじめ役員議員が出席の中、新入会員事業所に事業内容や取扱商品等の説明をしていただきました。

PRタイム終了後の交流懇親会では、役員議員と新入会員の皆さんと名刺交換をはじめ活発に交流していただきました。

今回、新入会員の皆様と交流懇談の場をもちましたが、会員事業所の皆様も会議所活動に対してご要望、ご質問がありましたらいつでも受け付けておりますので事務局へお申し付け下さい。

選挙管理委員決まる

本年度は、10月中に任期満了に伴う議員選挙、選任が行われます。商工会議所の議員選挙は、公職選挙法による選挙とは異なり、選挙の方法、選挙権数などにおいて違いがあります。会員の皆様には、議員選挙が円滑に行われますよう、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

選挙の施行は、当所議員選挙及び選任規約により、選挙管理委員会が行います。

委員は、次の方々です。

委員長	西 三郎	西徳不動産リース(株)	上野農人町
委員	清水 利恵	伊勢之家	上野徳居町
	大石 幸生	(有)大石駐車場	比土
	岡田 直也	(株)たゝ字 オカダ	上野新町
	尾登 誠	上野商工会議所	

<選挙規約> (抜粋)

(選挙管理委員会)

第2条 選挙の施行は選挙管理委員会がこれを行う。

2 選挙管理委員会の委員定数は、5名とし会員中から常議員会の承認を経て会頭が委嘱した4名と専務理事（または事務局長）をもって構成する。

3 委員の互選によって委員長1名を選任する。

4 選挙管理委員会の任期は、3ケ年とする。

【主たる事業の取り組み】

1. 地方創生推進及び中小企業経営力強化に向けた支援事業の強化

(1)経済対策や成長戦略等、当面する国、県の施策に呼応して的確に対応するとともに「消費税軽減税率対策窓口」「創業・事業承継に関する相談窓口」を設置し、経営指導員誰もが対応できるワンストップ体制を目指し、相談及び支援を実施しました。また、会員事業者への巡回訪問を強化し、金融・労務・税務等について、きめ細かい相談を展開するとともに事業支援情報などの提供を推進してまいりました。主に資金繰り、消費税関連、労務や創業支援など年間1,733件の小規模事業者、中小企業の相談及び支援に対応してまいりました。

(2)三重県中小企業・小規模企業振興条例に基づく、三重県版経営向上計画について経営相談を通じて策定支援を実施し、「ステップ2」で4件が認定されました。また、「経営計画策定支援」や「商談会・展示会への出店支援」など、会員事業所に寄り添った伴走型支援をより強化するため、当所が策定した「経営発達支援計画」が3月に経済産業省の認定を受けました。

(3)経営指導員の専門性を強化するとともに、専門家派遣機関と連携し、専門的、高度な相談の対応に取り組みました。なかでも、専門家派遣機関である津専門相談センター及び三重県産業支援センター等から専門家を招聘し、専門家派遣相談を年間17事業所35件実施してまいりました。

(4)市の地方創生総合戦略に位置づけられる地域産業の高付加価値化のため「伊賀ブランド」の推進、確立に取り組みました。今年度は8業者の11品目を新たに認定し、伊賀を代表する製品として販路開拓のための情報発信に取り組みました。また、23業者の29品目が更新されました。

(5)少子化で人口減が進む中、婚活事業に取り組みました。地域の「縁結びさん」にご協力いただき、49名の参加のもと、10組のカップルが誕生しました。また、年代別の二部制で開催したミニ婚活パーティーでは、44名の参加のもと、7組のカップルが誕生しました。

2. 中小企業の人手不足に対応した支援及び後継者育成事業の強化

(1)労務対策協議会での提言を受け、県・市・ハローワークと緊密に連携し、伊賀地域や県内広域での取り組みを強化するとともに、地元各地で開催される成人式で企業ガイドブックを配布（約1,000部）、活用充実を図りました。また、新たな取り組みとして、企業の採用担当者（36名）を対象に「採用面接対策

講座」を開催しました。なお、新規学卒者等を対象とした「合同就職セミナー」を3回開催し226名が参加しました。「企業と高校の就職・採用に関する情報交換会」では、県内高校側32校、企業側72社が参加しました。また、伊賀管内の高校が実施するインターンシップを支援し、受入れ事業所266件、3校548名の高校生が参加しました。

(2)管内事業所を対象に4月には新規就職者激励会・教育セミナーを開催し、28事業所80名の新入社員に参加いただきました。また、製造業を中心に9月は若手社員（71名）を対象として、セミナー等を開催しました。

(3)人材育成、能力・技術の向上を図るため「簿記検定」や「エコ検定」等、各種検定試験を実施（受験者455名）するとともに、建設作業に必要な技能講習等（受講者15社23名）も開催しました。

(4)経営者の高齢化が進む中、県内支援機関で構成された事業承継ネットワークに参画し、60才代、70才代の経営者をリストアップしてアンケート調査を実施したほか、事業承継セミナーを開催し80名が参加しました。

3. 中心市街地活性化及び観光振興の推進

(1)中心市街地活性化協議会の中心メンバーとして、行政当局や住民自治協議会その他の諸団体と協力して、各事業主体が実施する事業に協力するとともに、第2期伊賀市中心市街地活性化基本計画策定委員会に参画しました。

(2)㈱まちづくり伊賀上野と連携し、商店街の活性化や賑わい創出の事業を進めてまいりました。特に、いがぶら事業や駅前広場活用事業の運営面での強化に取り組んでまいりました。

(3)にぎわい創出、観光振興事業として、NINJAフェスタ、市民夏のにぎわいフェスタ、天神祭、灯りの城下町、お雛さんイベント等の事務局機能及び事業主体者としての役割を担い、まちの賑わい創出事業を展開してまいりました。

(4)「第14回伊賀学検定」を実施し、上級から初級まで合わせて145名が受験、内、伊賀市職員53名にも受験いただきました。また、郷土の歴史、文化などに関心を高めてもらうため上野西、成和西、柘植、西柘植、壬生野、玉滝、烏ヶ原、及び青山小学校の6年生288名にジュニア検定に取り組んでいただきました。

(5)まちなかを中心とした個店の強化を図りながらお店のファンづくりを目指す「まちゼミ事業」（18事業所）、「城下町バル事業」（27事業所）をはじめとして商店街活性化事業を展開してまいりました。

4. 農商工連携及び産学官連携の推進

(1)にぎわいフェスタでの産業展、市駅前広場で開催される上野天神祭「じばさんまつりinいが」や志摩市との交流事業への出店などの機会に応じて、地場製品の販売力の強化や拡大に向けた事業に取り組みました。

(2)創業支援や地域課題の解決に向け、ゆめテクノの活用や地域情報交流カフェ等へ参加いただくことにより産学官連携の推進を図りました。

5. 国、県及び市への政策提言・要望活動の推進

(1)当面する経済課題の克服に向けて、金融、経済、雇用等の対策やインフラ整備、社会全般に及ぶ課題など、日本商工会議所や三重県商工会議所連合会と連携し国・県及び各政党に対し要望活動を行ってまいりました。

(2)予算要望をはじめとして、地域の産業振興、地域の活性化、市施設活用のあり方等まちづくりの諸課題について、市行政及び県議会、市議会に対し政策提言、要望活動を行ってまいりました。

6. コミュニティ情報プラザ活用事業の展開

(1)3階フロア（約448坪）を、さらに機能的に、魅力あるスペースとして「会議室」「産業、商品展示コーナー」「ミニ図書・情報スペース」「ジェットロコーナー」や「パソコン等の事務機器の活用」などの充実を図り、様々なニーズに対応してまいりました。

(2)コミュニティ情報プラザ事業として、会議室やホール等を活用しての様々な講演会、セミナーまた企業の展示、販売などの活用に取り組みました。また、三重大学伊賀連携フィールド事業では、「忍者」に関する講座や地域活性化事業を展開しました。

(3)地域活性化センターを拠点とした集客と賑わい、また、伊賀の魅力を発信する市街地活性化の事業拡充に取り組んでまいりました。特に、市民参加事業として、市民講座やイベントなどの情報プラザ事業の拡充、三重大学連携フィールドや国際忍者研究センターとの連携に取り組んでまいりました。

7. 商工会議所の運営及びサービス機能の強化

(1)組織強化委員会の主導のもとに、会員増強活動キャンペーンを展開し、新規会員の獲得に向けての取り組みを強化しました。また、会員企業の福利厚生支援のため県下合同での共済普及キャンペーンを展開してまいりました。

(2)会員サービス委員会において、会員ニーズや会員サービスについて改善の検討の提言を受け、当会議所ニュースやホームページの充実、ITを活用した情報発信の推進、様々なメディアを活用したPR等の取り組みを進めてまいりました。

(3)広域的な事業展開として、県内商工会議所や伊賀市商工会と連携し、観光、雇用、関係事業など広域的連携事業の取り組みを強化してまいりました。

上野商工会議所組織率

平成31年3月31日現在

商工業者数	2,618
小規模事業者数	2,179
会員数	1,350
組織率	51.57%

会員数

区分	前年度末現在 会員数	新規加入者数	脱退者数	年度末現在 会員数
個人	627	14	35	606
法人	737	10	12	735
団体	9	0	0	9
計	1,373	24	47	1,350

業種別会員数

業種別	会員数	業種別	会員数	業種別	会員数
農業	9	林業	0	漁業	0
鉱業	3	建設業	166	製造業	283
電気・ガス・熱供給・水道業	4	情報通信業	7	運輸業	39
卸売・小売業	338	金融・保険業	29	不動産業	38
飲食店・宿泊業	89	医療・福祉	52	教育・学習支援業	17
複合サービス業	11	サービス業	265		
計					1,350

特別会員 90 事業所（前年度 85 事業所）

平成30年度上野商工会議所経費収支決算実質額総括表

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差引過不足 (△)
1 会 費 収 入	33,273,000	33,197,000	△ 76,000
2 運 営 協 力 金	0	0	0
3 交 付 金	39,668,000	40,001,278	333,278
4 地 域 活 性 化 関 係 補 助 金	2,850,000	3,109,756	259,756
5 事 業 収 入	38,502,000	40,038,279	1,536,279
6 施 設 利 用 料	14,914,000	14,419,820	△ 494,180
7 積 立 金 取 崩 収 入	2,202,000	2,201,980	△ 20
8 特 商 負 担 金	1,400,000	1,258,000	△ 142,000
9 雑 収 入	772,000	758,808	△ 13,192
10 繰 越 金	17,651,000	17,651,823	823
総 計	151,232,000	152,636,744	1,404,744

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差引過不足 (△)
1 事 業 費	29,116,000	27,811,872	△ 1,304,128
2 給 与 費	53,267,000	53,092,375	△ 174,625
3 福 利 厚 生 費	8,445,000	8,400,730	△ 44,270
4 会 議 費	896,000	976,183	80,183
5 調 査 広 報 費	4,053,000	4,205,262	152,262
6 旅 費 交 通 費	713,000	767,640	54,640
7 什 器 備 品 費	1,091,000	839,063	△ 251,937
8 事 務 費	5,393,000	5,286,076	△ 106,924
9 渉 外 費	172,000	153,592	△ 18,408
10 公 課 分 担 金	4,460,000	4,697,700	237,700
11 庁 舎 維 持 費	12,687,000	12,411,595	△ 275,405
12 コミュニティ情報プラザ維持費	5,008,000	5,070,331	62,331
13 見 舞 金 等 給 付 金	456,000	383,500	△ 72,500
14 退 職 給 与 積 立 金	3,967,000	3,967,840	840
15 財 政 調 整 積 立 金	3,000,000	3,000,000	0
16 雑 支 出	326,000	303,640	△ 22,360
17 予 備 費	14,498,000	0	△ 14,498,000
総 計	147,548,000	131,367,399	△ 16,180,601

収入・支出比較表

収入決算額	支出決算額	差引残高	備 考
152,636,744	131,367,399	21,269,345	次年度へ繰越

「2019年度 企業と高校の採用・就職に関する情報交換会」開催 5月30日(木)

名張商工会議所・上野商工会議所・伊賀市商工会主催、三重県教育委員会の共催により、2019年度「企業と高校の採用・就職に関する情報交換会」を名張産業振興センターアスピアにて開催いたしました。この情報交換会は、企業と高校の人脈づくりの場を提供することを目的に毎年実施しております。

会場には、伊賀地域の企業69社の人事担当者と、県内29の高校より37名の進路指導担当者の方々にお集まりいただき、個別面談方式で、来春の採用・就職活動に向けての情報交換を活発に行っていただきました。

限られた時間内での面談となりましたが、この情報交換会をきっかけに今後のネットワークの構築に繋がっていただければと思っております。



情報交換会の様子

社会文化部会 「総会」開催 6月6日(木)

上野商工会議所ホールにおきまして、社会文化部会の総会を18名の方々にご出席いただき、平成30年度の



講演の様子

事業報告・収支決算報告並びに令和元年度事業計画(案)・収支予算(案)について上程され、満場一致で承認されました。

その後、津地方法務局 伊賀支局 支局長補佐 藤山真浩様にお越しいただき、「改正相続法について」をテーマにご講演をいただきました。

総会終了後は、昼食懇談会において交流を深めていただきました。

また、総会の中で、今年度の社会文化部会の視察研修について10月10日に奈良県へ行くことに決まりましたので、部会員様のたくさんのご参加をお待ちしております。

2019年全国あんざんコンクール上野地区大会開催 6月30日(日)

ハイトピア伊賀3階ホールにおいて、全国あんざんコンクールを開催しました。小学1年生から一般の方まで70名が参加し、かけ暗算・わり暗算・みとり暗算の3種目を各5分ずつ計り競技しました。競技開始の合図とともに問題に臨む姿勢は学年関係なく、どの選手も真剣で、日頃の練習の成果が発揮されたのではないのでしょうか。

今年の最高得点者は、高校・一般の部：福永沙梨菜さん(1,740点)でした。大会会長の尾登専務理事より、賞状とトロフィーが授与されました。おめでとうございます。

上野地区大会の結果は、全国集計され、上位100位に入賞すると日本珠算連盟より賞状が贈られます。昨年は3名の方が入賞を果たしました。今年も、多くの方が入賞されることを期待しています。

各部門金賞1位の方々は、以下の通りです。

小学1年生以下の部：辻本 詩乃さん

小学2年生の部：西山 誠剛さん

小学3年生の部：猪岡 愛桜さん

小学4年生の部：西山 紗菜さん

小学5年生の部：竹中 優さん

小学6年生の部：田尾 泉澄さん

中学生の部：福永 有彩さん

高校・一般の部：福永沙梨菜さん



真剣に競技する選手のみなさん

女性会だより

女性会総会開催 5月29日(水)

女性会総会を、上野商工会議所ホールで開催しました。商工会議所女性会会歌斉唱にはじまり、議事も(1)平成31年度事業報告並びに収支決算報告、(2)2019年度事業計画並びに収支予算とスムーズに審議承認されました。次に野菜ソムリエ上級プロの中澤真規様による、「食の大切さ」について、美容と健康、ダイエット（知らないで食べるのではなく知って食べる）、五感で楽しみながら食べる事の大切さをご講演をいただきました。

午後からは、伊賀音楽療法研究会の豊田郁子様、恒岡佳代様による音楽療法研修は、なつかしの歌を歌っ

たり、ハンドベルを鳴らしたりして、終止楽しく和やかに終了いたしました。最後にいつもの芭蕉ふるさと音頭を全員で踊り、2019年度総会を終了いたしました。



町野会長のあいさつ

青年部だより

6月例会「未来構想図～20年後を創造する～」開催 6月12日(水)



20年後を想像する参加者

6月例会は2委員会による合同例会を開催しました。会員一人ひとりに20年後の伊賀市・自分の事業を想像してもらい、それを会員同士で話し合うことにより自分一人では気付けないことや違った考え方が聞けました。それを再度自分の中に取り入れることで、先を見据え行動することの大切さを学びました。

日本商工会議所発行の『会議所ニュース』に、当所の取組みが掲載されました。

令和元年5月5日に駅前広場で開催した「IGAMONO駅前マーケット」が、日本商工会議所発行の『会議所ニュース』（6月1日号）に掲載されました。

伊賀ブランド普及へ

駅前広場でマーケット

上野商工会議所（三重県）と伊賀市、伊賀市商工会でつくる伊賀ブランド推進協議会は5月5日、伊賀鉄道上市市駅前のハイトピア伊賀多目的広場で、「IGAMONO（いがもの）駅前マーケット」を開催した。

「IGAMONO」とは伊賀の風土が育んだ産品や、伊賀の匠の知恵と技が結集した商品を同協議会が認定した地域ブランド。農産物から酒・調味料、加工食品、菓子、伝統的工芸品の「伊賀組紐（くみひも）」まで90点以上の商品がある。



伊賀の酒に興味を示す外国人客も



家族連れなどでにぎわう会場

今回のイベントはブランドのPRを目的としたもので、今年で3回目だ。この日は14事業者がブースを開設し、和菓子、地酒などを販売。〃忍者の里、伊賀の名物イベント「伊賀上野NINJAフェスタ2019」の開催期間中とあって、忍者衣装に身を包んだ家族連れなど約3千人が会場を訪れにぎわった。

会場では、パネル展示でブランド認定品をPRしたほか、500円以上の購入者におもちゃの手裏剣が当たる抽選会を実施。また、伊賀市の創作体操「忍にん体操」や2021年に三重県で開催される「第76回国民体育大会（三重とこわか国体）」のPRも行われた。

消費税対策にも有効なキャッシュレス決済の活用

一般社団法人キャッシュレス推進協議会

キャッシュレス決済に関わる政府施策

今回は、本格的に始動しつつある「キャッシュレス・消費者還元事業」の補助制度活用にあたり、中小企業・小規模事業者（以下「中小小売店等」という。）の本制度への参加申請に向けたステップや確認すべき事項、今後のスケジュール等について、本制度専用ウェブサイト（<https://cashless.go.jp>）の公表資料に基づいて解説します。

<ポイント還元制度の現状>

決済事業者は、大きく2つに分類されます。一つは、キャッシュレス発行事業者であり、消費者に対してキャッシュレス決済手段を提供する事業者（A型決済事業者）のことを言います。もう一つは、加盟店支援事業者であり、中小小売店等に対して必要に応じてキャッシュレス決済手段を提供する事業者（B型決済事業者）のことを言います。中小小売店等は、この「B型決済事業者」を通じて本制度に参加申請し、補助金事務局に登録を行うことになります。店舗等に対する決済端末導入補助や手数料補助も、この「B型決済事業者」経由で行うことになります。

なお、5月13日、A型・B型あわせて58社のキャッシュレス決済事業者が正式に登録（補助金の交付決定）され、公表されました（https://cashless.go.jp/assets/doc/kessai_touroku_list.pdf）。

<中小小売店等の参加申請>

①店舗等が本制度の対象か確認を

本制度は、原則として中小企業基本法の中小企業等に該当する中小企業・小規模事業者が対象です。ただし、定義上は中小企業等に該当しても、直近3年の課税所得が年平均15億円以下であることや、特定の事業区分、取引、商品については「対象外」になる場合があります。詳細は、本制度ウェブサイトですべての事業内容や取扱商材の適用性について確認できます（https://cashless.go.jp/assets/doc/chusyo_teigi.pdf）。

②参加申請方法の確認を

本制度は、新たにキャッシュレス決済手段を導入する中小小売店等だけでなく、既に導入済みの中小小売店等も参加可能です。新たにキャッシュレス決済手段を導入する場合は、決済事業者から公表された「プラン」の中から、自社に合ったサービス内容を提供する決済事業者と直接連絡のうえ、新規で手続きを行う必要があります。一方、後者で、現在利用中の決済サービスを継続利用したい場合には、同サービスを提供している決済事業者が本制度に登録済みかを確認のうえ、当該決済事業者と改めて手続きを行っていただく必要があります。後者は、中小小売店等からアクションを起こさない限り、参加手続きが行われないことに注意が必要です。

③申請時の留意事項

キャッシュレス決済事業者が、本制度を通じて提供する「プラン」の概要は、専用ウェブサイトにてリストとして掲載されています（※）。具体的には、「クレジットカード」「電子マネー」「QRコード」「特定地域向け（地域通貨、地域限定サービス等）」「EC事業向け（オンライン決済サービス）」の5つに分類されています。

なお、同一の決済事業者が複数の決済サービスを提供している場合、中小小売店等は決済サービスごとに申込む必要があり、それぞれに決済事業者から審査を受けます。また、本制度に参加する中小小売店等には別途、「要件」（本制度に関する国や補助金事務局による調査への協力等）や「義務」（ポスターの店頭掲示義務や、消費者とのキャッシュレス取引がキャンセル・取消しとなった場合に消費者に対して当該取引のポイントが還元されないようにするための決済事業者への報告義務等）が課されることになります。詳細は、参加申請するB型決済事業者へ確認をお願いします。

中小小売店等は、決済端末を「実質無償」で導入可能であり、かつ実施期間中の決済手数料は「実質2.166%以下」であるものの、別途通信費など付随コストの発生や、補助期間終了後の端末・決済手数料の取扱いが決済事業者により異なるため確認が必要です。詳細は、「加盟店向け決済サービスのリスト」の概要をご参照ください。

※加盟店向け決済サービスのリスト：<https://cashless.go.jp/franchise/index.html#list>



★2019年度前期市民講座 第2回「ここまで分かった！佐賀の忍者史」 5月18日(土)

「ここまで分かった！佐賀の忍者史」要旨

佐賀戦国研究会 深川直也

先年まで忍者情報が判然としなかった佐賀県において、嬉野市の忍者発掘事業を契機に、忍やそれに類する者の史料情報が14名分提示できるまでにいった。

具体例として、小領主であった龍造寺隆信が、敵領主同士の離間を謀るために放った問者。逆に、神代勝利が龍造寺家に潜入させていた内間。そして神代長良の窮地を援けた「忍者」という他無い働きの草履取り。鍋島直茂が今山の戦い前夜に放った斥候や、難攻不落の須古城に通じ敵将を寝返らせた間諜、そして直茂が予め肥後の梅尾に忍を入れておき、奇襲を容易に撃退した話。また龍造寺の重臣・空閑三河守が普段から多くの忍を召し抱え、盗み乱妨を許すかわりに無給で使役していた事。鳥栖市の国衆・筑紫広門が謎の茶売りを岩屋城下へ派遣し、たまご

火の放火術で全焼させた事。関ヶ原の戦いの頃、西軍による伊勢国・津城攻めの際、龍造寺家久の配下で忍を行った事。島原の乱の際、細川忠利から鍋島勝茂宛書状によると、鍋島藩も忍を使おうと思えば使えた事が判る事。島原藩高力氏改易の際、蓮池藩の細作、嬉野忍者・田原安右衛門が活躍した事。弁慶夢想の忍法と極意秘密之巻の事。幕末期では、蓮池藩の内密の「聞合方御用」を務めた古賀源太夫の事。

九州三国志と呼ばれる一時代を築いた龍造寺隆信や鍋島直茂などの事跡には、「用間」による巧みな策略や計略があり、情報収集に長けていた点が指摘できる。つまり九州においても、武将や組織の強さとは、「忍」に類する者の活躍の事ではないだろうか。



三重大学国際忍者研究センターだより 14の巻

国際忍者研究センター准教授の高尾善希です。今回は、全国忍者調査プロジェクト（略称「忍プロ」）の成果について、ご紹介したいと思います。

「忍プロ」は、前にご紹介したように、全国に点在する忍者関係史資料の所在を調査するプロジェクトです。博物館や教育委員会など900箇所、所在の有無についてのアンケートを送付しました。このような悉皆調査をすることで、多様な忍者像が浮かび上がります。

この「忍プロ」に関する伊賀市民の関心事は、伊賀という名のついた忍者の分布でしょう。徳島藩・鳥取藩・松江藩・岡山藩・福岡藩などは、伊賀者が

いたことが確実です。いずれも西国の藩です。

織田信長が伊賀国を攻め潰した「天正伊賀の乱」（天正6年〔1578〕～天正9年〔1581〕）以降、伊賀国の人びとは非織田勢力圏（四国・中国・九州地方）に逃げ落ち、江戸時代、その土地の各藩に召し抱えられました。各地に残る伊賀者の由緒書などでもその事情は判明します。そのため、伊賀者が西国に固まって確認されるのです。

このように、伊賀者は全国に広がりました。これは伊賀市民にとって誇らしいことではないでしょうか。

（准教授 高尾善希）



おかげさまで
創立70周年



三重県信用保証協会

本店 059-229-6021 (代表)

四日市支店 059-353-9161 (代表)

<http://www.cgc-mie.or.jp/>




Web Design

ホームページ企画・制作・運営サポート 動画も

伊賀市比土 516

デジタル工房 株式会社 ☎ 0595-51-0349

会議所の新しい仲間です

(平成31年3月5日～令和元年6月7日) (敬称略)

部 会 名	事 業 所 名	代表者名	住 所	業 種
商 業	マサカンパニー	山口 正代	伊賀市三田1872	甘酒・化粧品・教材販売
建 設 業	猪飼重機	猪飼 勲	伊賀市三田1517	土木工事
建 設 業	吉田牧場	吉田 聡	伊賀市西明寺3223-2	土木工事
建 設 業	あづま工務店	東 秀充	伊賀市摺見586-1	建築工事業
建 設 業	伊賀農園(株)	空森 栄隆	伊賀市古山界外295	循環式農業
建 設 業	前川電気設備	前川 光弘	伊賀市陽光台2020-14	電気設備業
建 設 業	しゃかんかとう屋	加藤 正幸	伊賀市東高倉2380-11	左 官 業
観 光	(株)くノ一	森口あゆみ	伊賀市上野丸之内106-3	飲食店経営 イベント企画
観 光	昭和ハウス	富永 潤	伊賀市上野下幸坂町1240-2	撮影装飾のレンタル
観 光	NPO法人プラスアルファ	浅井 総吉	伊賀市上野西日南町1717-2	インターンシップ交流・青年健全育成・地域農業活性
観 光	平野屋	平野 幸一	伊賀市上野東町2929 天神商店街東側	とうふ田楽
サービス	福喜多駐車場	福喜多守嘉	伊賀市上野丸之内23-35	駐車場
サービス	hair salon NAVY	川野 康平	伊賀市上野恵美須町1576-1F	美容業
社会文化	TOMONO整骨院	山本 健一	伊賀市緑ヶ丘南町4012-9	整骨院
社会文化	みでアデザイン製作所	廣 美幸	伊賀市ゆめが丘6-14-6	デザイン・撮影・レンタルスペース
特別会員	名阪ロイヤルゴルフクラブ	中川 明	伊賀市西之澤1598	ゴルフ場サービス業
特別会員	(株)ファミリーマート	山本 修司	鈴鹿市白子駅前13-1 HOWAビル鈴鹿5F	コンビニエンスストア
特別会員	mimiqlfactory	岡崎 僚子	伊賀市音羽735	デザイン業・ホームページ製作

上野商工会議所 会員の動き

商工業者数

2,618件

令和元年5月末会員数

1,451件 (特別会員91件)

組織率

51.9%

各団体の令和元年度役員紹介

上野ロータリークラブ
会長 (株)センケン

稲浜 建夫

▼会長エレクト 榎原成人
(株)サカキバラ

▼副会長 空森栄幸
(お酒のそらもり)

▼幹事 川向啓造
(株)福岡醤油店

上野東ロータリークラブ
会長 森下弁柄工業(株)

出後 秀雄

▼会長エレクト 鈴木孝治
(株)名阪ステンレス工業

▼副会長 上村良一
(株)フタバ工業

▼幹事 栗本了一
(栗本了一 税理士事務所)

伊賀上野ライオンズクラブ
会長 (株)中田商事

中田 純一

▼第一副会長 中村明良
(A・エース設計)

▼幹事 澤野恭史
(上野ガス(株))

(一社)伊賀青年会議所
理事長 (有)西尾テニキ

西尾 浩司

生活習慣病予防健診・定期健康診断を受診しましょう!!

近年、食習慣や運動習慣、休養の取り方、嗜好などの生活習慣が、多くの病気の発症、進行に深くかかわっていることが明らかになってきました。日頃から自分の健康状態を把握するとともに、生活習慣病の早期発見に努めることが大切です。

是非、この機会に受診され、健康管理にお役立てください。

健診日程 令和元年9月18日(水)

健診場所 ゆめボリスセンター 2 階大会議室 (伊賀市ゆめが丘)

健診内容 ①定期健康診断 問診 尿検査 身体計測 視力検査 聴力検査 血圧測定
医師健診 心電図検査 胸部X線検査 血液検査
②生活習慣病健診 定期健康診断検査項目に糞便検査 眼底カメラ 胃部X線検査が加わります。

健診料金 ①定期健康診断 (会員) 6,600円 (非会員) 8,500円
②生活習慣病健診 (会員) 13,700円 (非会員) 15,700円

健診実施機関 一般財団法人 滋賀保健研究センター 伊賀営業所

お問合せ 総務課 ☎21-0527

会費納入のお礼

口座振替をご利用の会員事業所様におかれましては、6月10日(月)にご指定の預金口座よりお引き落としさせていただきました。有難うございました。

納付書をご利用の事業所様におかれましてもお振込みいただき有難うございます。

領収書をご希望の事業所様は発行致しますのでお申し出下さい。また、手数料も手間もかからない便利で
お得な口座振替をこの機会にぜひご利用下さい。

問合せ先 総務課 21-0527

訂正とお詫び

6月5日号で市民夏のにぎわいフェスタ2019のお知らせの記事掲載をさせていただきましたが、開催日が令和元年8月19日となっております。正しい開催日は8月18日です。訂正してお詫び申し上げます。

共済制度加入促進キャンペーン

～ご加入有難うございました～

4/15～6/28の2か月半にわたり、共済制度加入促進キャンペーンを実施いたしました。

キャンペーン期間中、当所職員やアクサ生命保険(株)推進員が訪問させていただいた際には、お忙しい中お時間を賜り、有難うございました。多くの会員事業所に、ご協力ご加入いただき、厚くお礼申し上げます。

商工会議所は、アクサ生命保険(株)と連携し、会員事業所様の福利厚生制度の向上と企業経営の安定を各種共済制度でサポートしております。経営者・従業員の皆様の医療保障・生活保障・財産形成など、幅広いニーズにお応えできる多彩な商品を取り揃えております。いつでもお気軽にお問合せ下さい。

今後も、商工会議所共済制度がより良きものとなるよう努力してまいります。引き続きご愛顧の程、宜しくお願い申し上げます。

令和元年度上野商工会議所職員採用試験

募 集 要 項

職 種 商工会議所一般業務

応募資格 学校教育法による大学(4年制)を卒業または、令和2年3月末までに卒業見込みの人。
もしくは、上記の学歴等の要件を有し、民間企業等において実務経験を有する人。

年 齢 平成4年4月2日以降に生まれた人

採用予定人数 1～2名程度

試 験 日 ○第1次試験 9月7日(土)(書類選考の上別途通知致します)一般教養試験・適正検査・作文
○第2次試験 9月下旬 面接

待 遇 ○給与及び勤務条件は、上野商工会議所規程に定めるところによります。

受付期間 ○令和元年7月1日(月)～7月31日(水)までの午前8時30分から午後5時(土・日・祝日を除く)
○郵送の場合は、必ず簡易書留とし、7月31日(水)の消印有効とします。

応募方法 ○履歴書(写真添付)に必要な事項を記入の上、卒業見込み証明書または、卒業証明書、成績証明書を添えて上野商工会議所まで提出して下さい。(履歴書の返却は致しません)

そ の 他 ○採用予定日は、令和2年4月1日です。
○採用内定後、職務遂行に必要な健康状態にあるか否かについての検査のため、医療機関等において検査した診断書の提出を求めます。

問合せ先 上野商工会議所総務課 〒518-0873 三重県伊賀市上野丸之内500

TEL 0595-21-0527 FAX 0595-24-3857 Email info@iga-ueno.or.jp

地元の事業者の強い味方! 「商工会議所・商工会」連携ローン

地域活性化ローン「**絆**」

Face
to
Face

最 高
500万円

担保不要

第三者
保証人不要

詳しくは、お近くの窓口まで
お問い合わせ下さい。



北伊勢上野信用金庫

業務部 059-354-9971

<http://www.kitaiseueno-shinkin.jp/>



伊賀市プレミアム付商品券 取扱店募集!!

伊賀市プレミアム付商品券で買い物などができる伊賀市内の事業所(店舗)を募集中です。
参加希望の方は、上野商工会議所または、伊賀市商工会 本所・支所へお申込みください。

1次締め切り 令和元年 **7月31日水**まで

商品券有効期間 令和元年10月1日四から
令和2年2月29日五まで

■伊賀市プレミアム付商品券
事業実行委員会 事務局
上野商工会議所
TEL.0595-21-0527

■商品券事業については、内閣府ホームページをご覧ください。

<https://www.02premium.go.jp>

Q 検索



健康保険・厚生年金の
ご相談に応じています

社会保険相談会

7月3日・19日
8月7日・16日
毎月第1水曜日と第3金曜日

※社会保険相談は午前10時～午後3時までです

7・8月主な事務局行事

7月
4日・上野商工会議所女性会市内工場見学
8日・SNS促進と軽減税率補助金セミナー
10日・観光部会総会
青年部例会
施策普及資料作成担当者連絡会議(津)
16日・伊賀学ジュニア検定試験(府中小)
17日・金融理財部会視察研修(名古屋)
青年部三役会・役員会
18日・伊賀市管内労務対策協議会
19日・ゆめぼりす立地企業連絡会
三重大連携フィールド運営委員会
21日・市民花火大会
22日・異業種交流懇談会
23日・県連第1回通常会員総会(四日市)
日本政策金融公庫一日公庫
24日・食品工業部会視察研修(長野県)
伊賀ブランド認定委員会
26日・交通量調査
27日・8月
5日・消費税軽減税率導入に向けた事前準備と実務対応セミナー
7日・青年部臨時総会
交通運輸部会役員会
18日・市民夏のにぎわいフェスタ2019
21日・産学官連携伊賀研究拠点ワーキンググループ会議
22日・正副会頭会議
26日・異業種交流懇談会視察研修
27日・定例常議員会議
28日・令和元年伊賀ブランド推進協議会臨時総会・認定証授与式



ベストセラー紹介 (コミック・文庫除く)

令和元年6月期 提供 岡森書店 白鳳店

- ① 青銅の法
(大川隆法・幸福の科学出版・2,000円+税)
- ② 一切なりゆき
(樹木希林・文芸春秋・800円+税)
- ③ 心の持ち方 完全版
(ジュリー・ミンチントン・ディスカヴァー・1,000円+税)
- ④ 乱歩謎解きクロニクル
(中 相作・言視舎・2,200円+税)
- ⑤ そして、ボタンは渡された
(瀬尾まいこ・文芸春秋・1,600円+税)

今月のおすすめの1冊

『曾爾高原の四季 ～光と風に憩う～』

佐藤政宏 写真集 自費出版 定価2,200円+税

名張市在住のアマチュア写真家・佐藤政宏さんは87歳。仕上がったばかりのこの写真集を車に乗せて印刷所より直行、おひとりで届けに来て下さった。カメラを携え、曾爾高原を広く歩き続けていらっしやったので、驚くほどお元気でいらっしやる。曾爾が見せる四季折々の表情に魅せられ、70歳後半から通い続けて来られた。日の出から夕暮れまで撮影する日々、ススキだけで語り尽くすには惜しいと思える曾爾の豊かな表情が、丁寧に切り取られている。写真に添えられるタイトルの文言までもが美しく、時々現れる綴る言葉にも、心を澄ませてみたくなる。

曾爾高原を心から愛したひとの集大成写真集。物語が始まりそうなドラマティックな一冊です。



(※おすすめの本は商工会議所にもあります。)